

ジュリエット・グランジュ (Juliette Grange) —— 略歴と著作

哲学教授資格 (アグレジェ)、プロフェッサー・ドクター。現在、ナンシー第二大学教授 (近・現代哲学)。専門は十九世紀フランス思想。アミアン大、ストラスブール・マルクブロック大でもかつて教鞭をとる。一九九〇年から一九九四年まで、パリ政治学院助教授 (第三学年を担当。中心テーマは、政治、経済、社会に関する主要問題について)。

学位論文 (指導教官: ミッシェル・セール) は、オーギュスト・コント論 (一九九六年にフランス大学出版から『オーギュスト・コントの哲学—科学・政治・宗教』として出版)。その他、コントのテキストを集めたいくつかのアンソロジー版の監修者でもある (パイヨー社、ガリマール社、フランマリオン社等々から刊行)。

主な関心は、科学哲学と政治哲学の交わり、非宗教化・世俗化の動き、人間科学の登場など。さらには十九世紀と二〇世紀文学 (バルザック、ミュシルMusil等々) にも及ぶ。近年は、コントの著作を手がかりに、科学と政治の関係を全般的に論じた著作を刊行。『オーギュスト・コント—政治と科学』 (オディール・ヤコブ社、二〇〇〇年九月)。

刊行著作

1. 個人著作

・『バルザック—錢、散文、天使』 (二五七頁。コレクション・モビール=マチエール、ラ・ディフェランス出版、一九九〇年)。第二版、及び日本語版刊行予定。

Balzac. L'argent, la prose, les anges, 257 p. Publié aux Éditions de la Différence, collection Mobile Matière, 1990. 2e édition en projet, trad. japonaise en cours.

・『オーギュスト・コントの哲学—科学・政治・宗教』 (四四六頁。「コレクション・今日の哲学」フランス大学出版、一九九六年)

La Philosophie d'Auguste Comte, science, politique, religion, 446 p. Publié aux Presses Universitaires de France, collection Philosophie d'aujourd'hui, 1996.

・『オーギュスト・コント—政治と科学』 (三二五頁。オディール・ヤコブ社、二〇〇〇年)
Auguste Comte. La politique et la science. 325 p. Publié aux Éditions Odile Jacob, 2000.

・『A.コント・用語集』 (六四頁。エリプス社、二〇〇二年)
Vocabulaire de Comte, 64 p., Ellipses, 2002.

・『サン・シモン』 (エリプス社、二〇〇五年)
Saint-Simon (1760-1825), Ellipses, 2005.

2. 十九世紀テキストの監修刊行物

・オーギュスト・コント『社会学講義』ジュリエット・グランジュによるイントロダクション及び注解を含む。内容: 実証哲学講義第四七講~五一講。(四〇二頁。コレクション・フランマリオン社)。

Auguste Comte, Leçons de sociologie: cours de philosophie positive, Leçons 47 à 51. Introduction et notes par Juliette Grange. Index. 402 p. Collection GF-Flammarion

・オーギュスト・コント『科学哲学』：ジュリエット・グランジュによる解説及び注解を含むアンソロジー集。内容：『実証哲学講義、第一、二講』、『実証精神論』、『社会再組織に必要な科学的作業プラン』及びその他（四六二頁。コレクション・テル、ガリマール社、一九九六年）。

Auguste Comte, Philosophie des sciences. Présentation, choix des textes et notes par Juliette Grange. Réunit le Cours de philosophie positive, Leçon 1 et 2, le Discours sur l'esprit positif, le Plan des travaux scientifiques nécessaires pour réorganiser la société et des documents. 462 p., collection Tel, Gallimard, 1996.

・オーギュスト・コント『政治学』：ジュリエット・グランジュによる解説及び注解を含むアンソロジー集（三三六頁。コレクション・レ・クラシック、パイヨー社、一九九六年）。

Auguste Comte, La Politique. Présentation, choix des textes et notes par Juliette Grange. 336 p. collection Les Classiques, Payot, 1996.

・アレクサンドル・ド・フンボルト『コスモス』：ジュリエット・グランジュによる序文及びビブリオを含む（二巻四分冊、Utz出版、二〇〇〇年）

Alexandre de Humboldt, Cosmos, préface et bibliographie par Juliette Grange, 4 volumes en 2 tomes, éditions Utz, 2000.

・オーギュスト・コント『主観的综合』：ジュリエット・グランジュ監修（「フランス哲学著作大全」、九三八頁、ファイヤール社）。

Auguste Comte, Synthèse subjective, édition du texte sans appareil critique, collection Corpus des œuvres de philosophie en langue française, 938 p., éditions Fayard.

3. コントと実証主義に関する刊行物への寄稿論文及び共著

「哲学国際誌」、「現在の理性」、「道徳・政治哲学理論史」（ラ・デクーヴェルト出版）等々多数。

4. 参加シンポジウム

・2001年

- 1) セリシー・シンポジウム「認識論の展望」
- 2) セリシー・シンポジウム「今日のオーギュスト・コント」

・2002年

自由大学（ブリュッセル）シンポジウム「社会科学論争の解説と理解」

5. 現在進行中の刊行物・計画

・『共和国の理念』：現代政治哲学に関する一二〇頁の小論（二〇〇二年刊）。

・看過されてきたコント思想の様々な側面を明らかにする著作

・『科学のために文学は何ができるか』（ミュシルを中心にした小論）。

・ガル『一般的には神経系、個別的には大脳にかんする解剖学・生理学』の校訂本。

- ・コントの校訂本刊行の継続。『哲学講義』と題する『実証哲学講義』の最終講義（五六講～六〇講）の校訂本。これらはコントの著作の中でも最も理論的なテキストをなす。

教育活動、授業テーマと講義内容

- ・哲学一般の基礎講義（科学哲学、道徳・政治哲学、十九世紀のフランス哲学、等々）。教養課程（DEUG）、専門課程（Licence）、修士課程（Maîtrise）。

- ・高等教育課程の講義（博士課程）

内容：文学と哲学

人間科学のエピステモロジー

現代政治哲学

ジュリエット・グランジュ Juliette Grange

哲学教授資格取得（アグレジェ）、プロフェッサー・ドクター。現在、ナンシー第二大学教授（近・現代哲学）。専門は十九世紀フランス思想。アミアン大学、ストラスブール・マルクブロック大学でもかつて教鞭をとる。一九九〇年から一九九四年まで、パリ政治学院助教授（第三学年を担当。中心テーマは、政治、経済、社会に関する主要問題について）。学位論文（指導教官：ミッシェル・セール）は、オーギュスト・コント論（一九九六年にフランス大学出版から『オーギュスト・コントの哲学—科学・政治・宗教』として出版）。その他、コントのテキストを集めたいくつかのアンソロジー版の監修者でもある（パイヨー社、ガリマール社、フランマリオン社等々から刊行）。主な関心は、科学哲学と政治哲学の交わり、非宗教化・世俗化の動き、人間科学の登場など。さらには十九世紀と二〇世紀文学（バルザック、ミュシルMusil等々）にも及ぶ。近年は、コントの著作を手がかりに、科学と政治の関係を全般的に論じた著作を刊行。『オーギュスト・コント—政治と科学』（オディル・ヤコブ社、二〇〇〇年九月）。

刊行著作

1. 個人著作

『バルザック—銭、散文、天使』（二五七頁。「コレクション・モビール=マチエール」、ラ・ディフェランス出版、一九九〇年）。第二版、及び日本語版刊行予定。

『オーギュスト・コントの哲学—科学・政治・宗教』（四四六頁。「コレクション・今日の哲学」、フランス大学出版、一九九六年）

『オーギュスト・コント—政治と科学』（三二五頁。オディル・ヤコブ社、二〇〇〇年）

『A.コント・用語集』（六四頁。エリプス社、二〇〇二年）

2. 十九世紀テキストの監修刊行物

オーギュスト・コント『社会学講義』：ジュリエット・グランジュによるイントロダクション及び注解を含む。内容：実証哲学講義第四七講～五一講。（四〇二頁。コレクション・フランマリオン）。

オーギュスト・コント『科学哲学』：ジュリエット・グランジュによる解説及び注解を含むアンソロジー集。内容：『実証哲学講義、第一、二講』、『実証精神論』、『社会再組織に必要な科学的作業プラン』及びその他（四六二頁。コレクション・テル、ガリマール社、一九九六年）。

オーギュスト・コント『政治学』：ジュリエット・グランジュによる解説及び注解を含むアンソロジー集（三三六頁。コレクション・レ・クラシック、パイヨー社、一九九六年）。

アレクサンドル・ド・フンボルト『コスモス』：ジュリエット・グランジュによる序文及びビブリオを含む（二巻四分冊、Utz出版、二〇〇〇年）

オーギュスト・コント『主観的综合』：ジュリエット・グランジュ監修（「フランス哲学著作大全」、九三八頁、ファイヤール社）。

3. コントと実証主義に関する刊行物への寄稿論文及び共著

「哲学国際誌」、「現在の理性」、「道徳・政治哲学理論史」（ラ・デクーヴェルト出版）等々多数。

4. 参加シンポジウム

・2001年

- 1) セリシー・シンポジウム「認識論の展望」
- 2) セリシー・シンポジウム「今日のオーギュスト・コント」

・2002年

自由大学（ブリュッセル）シンポジウム「社会科学論争の解説と理解」

5. 現在進行中の刊行物・出版計画

『共和国の理念』：現代政治哲学に関する一二〇頁の小論（二〇〇二年刊）。

看過されてきたコント思想の様々な側面を明らかにする著作

『科学のために文学は何ができるか』（ミュシルを中心にした小論）。

ガル『一般的には神経系、個別적으로는大脳にかんする解剖学・生理学』の校訂本。
コントの校訂本刊行の継続。『哲学講義』と題する『実証哲学講義』の最終講義（五六講～六〇講）の校訂本。これらはコントの著作の中でも最も理論的なテキストをなす。

教育活動、授業テーマと講義内容

哲学一般の基礎講義（科学哲学、道徳・政治哲学、十九世紀のフランス哲学、等々）。教養課程（DEUG）、専門課程（Licence）、修士課程（Maîtrise）。

高等教育課程の講義（博士課程）

内容：文学と哲学

人間科学のエピステモロジー

現代政治哲学